

研究課題(テーマ)		ロボットコンテストへの挑戦環境の整備	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	知能ロボット工学科	教授	神谷和秀
	知能ロボット工学科	教授	岩井学
研究結果の概要			
<p>本年度は主に2足歩行ロボットによるサッカー大会に関しての活動を行った。まず、ルールに沿って市販のロボットを選定し購入した。並行してロボット制御用のコンピュータを購入し、プログラムについては、本学客員教授の沼田教授(中京大学)の指導を受けて整備を行った。また、外部カメラで撮影した画像から敵味方のロボットやボールの情報を得るための画像処理システムについては大阪電通大学の升谷教授の指導を受けて整備を行った。さらに、学生が主体的に活動を行えるように「RoboCup サークル」の設立が学生によって行われた。大会の参加については、残念ながら本年度は大会の会期が本プロジェクトの開始当初であったため準備が間に合わず参加することはできなかった。</p> <p>一方、ドローン協議会については、11月6日に開催されたとやま学生交流ドローン競技会に3年生4名、2チームが出場し、努力賞を受賞することができた。</p>			
今後の展開			
<p>これまでに整備した環境を利用して学生が2足歩行ロボットによるサッカー大会に参加できるように継続的な指導を行う。また、大会へ参加し続けるためには、多大な費用が必要であり、学生個人が負担するには困難が伴う。そこで、学生の活動を応援してもらえるスポンサーを探すことが課題である。</p>			